

各国別母子保健医療情報の収集に関する研究

多田由実¹⁾ 中村安秀²⁾ 佐藤泰朗³⁾ 安藤一人⁴⁾ 上野則子⁵⁾
秦堅佐工²⁾ 渡辺洋子⁶⁾ 白石幸弘⁷⁾ 江井俊秀⁷⁾

研究の要約

海外在留の邦人に提供する各国別の母子保健医療情報として、いかなる項目が必要かつ有用であるかを検討するために、情報収集のためのチェックリストを作成した。

今後このようなリストを利用して、適切な情報が収集され提供されて行くことが望まれる。

見出し語：海外在留邦人、母子保健情報、チェックリスト

1、研究目的

海外に短期・長期滞在する母子の数は近年増加している。しかし、赴任前に入手できる各国の母子保健に関する情報やサービスは乏しく、ほとんどの赴任者は前任者や旅行ガイドに載った医療情報に頼っているのが実情である。

しかし、前任者からの情報は主観的な要素が強く、専門的正確さに乏しい面がある。また、旅行ガイドなどの冊子による情報は必ずしも各々のニーズに応えているとは言えない。

そこで、ある程度正確で客観性のある各国別の情報を提供するために、必要かつ有用と思われる母子保健医療情報を収集することとした。

2、研究方法

多田がインドネシアで邦人医療に携わっていた時の資料および臨床経験や班会議での議論を通じて、母子保健および医療に関するチェックリストを作成した。

3、今後の計画

このリストを用いて、医療従事者用、海外赴任家族用、などに分けてアンケートを作成し、集まった情報を各国別にまとめる予定である。

アメリカなど在外邦人数の多い国では、地域や都市別のものが必要であろう。

1) 愛育病院小児科 2) 東京大学医学部小児科 3) 外務省診療所 4) 東京都母子保健サピステーカー
5) 青年海外協力隊診療室 6) 東京大学医学部母子保健学教室 7) 母子衛生研究会

各国別母子保健医療情報チェックリスト

(1) 医療

A 病院

A-1 日本人がよく利用する病院

病院名、住所、電話番号、診療科目、診療時間、日本人の利用度、
何科が優れているか、日本人が好んで受診する医師の名前は？
日本語／英語の通じる度合い、(医師、看護婦、受付) (現地で一般に使われている言語)
受診は予約制か？ 入院はオープンシステムか？ 受診にはホームドクターの紹介が必要か？

A-2 夜間の救急について

夜間の救急を受けつけている施設はあるか？
その信頼度はどの程度か。

A-3 待遇について

入院した場合、日本人は特別扱いされるか？
(VIP扱い：現地の患者と同じ扱い：どちらかといえば冷遇される)

A-4 国公立系病院と民間病院の関係について

医師や医療レベルに差はあるか？
日本人が利用するのはどちらが多いか？ (国公立系病院、同じ程度、民間病院)
料金にはどの程度の差があるか？

A-5 首都と地方都市の関係について

首都の病院と地方都市の病院の間では、医療レベルに差があるか？
(診療の信頼度について)

A-6 地方都市の病院

地方都市で日本人の利用している病院、あるいは信頼のおける病院名。

B 医師

B-1 日本人がよく利用する医師

医師名、勤務先の住所、電話番号、診療時間、
日本語／英語の通じる度合い、(日本人、日系人、日本留学経験など)
得意としている診療(内視鏡、心電図、透析などあれば)
日本人の利用度、予約制か？ 予約なしでも診察をしてくれるか？
初診料、

産婦人科、小児科、内科、皮膚科、耳鼻科、眼科、
外科、整形外科、脳外科、泌尿器科、歯科

B-2 日本語の通じる医師

医師名、診療科、勤務先、電話番号、診療時間

日本語／英語の通じる度合い、(日本人、日系人、日本留学経験など)

B-3 医師のレベル

一般的医師の能力に対する風評。(留学組、現地大学卒業組など)

B-4 一般的な特徴

(例) 一度入院するとなかなか退院させてくれない。
日本の医者にかかるための紹介状を書いてくれない。
保険に必要な診断書を記入してくれない。
病気の説明をよくしてくれる。

C 医療制度

C-1 ホームドクター制度

ホームドクター制度があって、ホームドクターの紹介状がなければ専門医にかかったり入院したりできない。
ホームドクター制度はあるが、専門医にかかったり入院するのは自由にできる。
ホームドクター制度はない。

C-2 病院あるいは医師の選択

病院を受診する時は日本と同様に病院を選んで受診するのか、特定の医師を選んで受診するのか

C-3 受診は予約制か

C-4 入院時の受け持ち医師は病院の専属医師だけか、外部の医師も利用可能なオープン制か。

C-5 医薬分業か

医薬分業の場合、予防接種や注射薬も患者が購入するのか。

C-6 保険制度

国民保険や健康保険のような公の保険制度はあるか？ それに日本人は加入できるか？
カバーされる疾病の範囲は？(外来、入院、手術、出産、歯科、免責など) 保険料は？

傷害保険や生命保険のような民間の保険制度はあるか？ それに日本人は加入できるか？
カバーされる疾病の範囲は？(外来、入院、手術、出産、歯科、免責など) 保険料は？

政府や自治体の福祉制度として医療費などの補償はあるのか？
カバーされる疾病の範囲は？(外来、入院、手術、出産、歯科、免責など)

日本の健康保険請求のための診断書などは問題なく発行してくれるか？
そのための診断書の料金は有料か？ 有料とするといくらぐらいか？

D 薬

D-1 医薬分業か

医薬分業である 医薬分業でない

医薬分業の場合、予防接種や注射薬も患者が購入するのか。
処方箋はどこ薬局でも利用できるのか？

D-2 医薬品の品揃え

医薬品の種類は豊富か？

国内メーカーによる生産、外資系メーカーによる生産、輸入品の占める割合は？

D-3 入手可能な薬品のリスト

現地で販売されている医薬品のリストがあればそのリスト。なければ作成する。
降圧剤、高脂血症、高尿酸血症などの慢性疾患治療薬は入手可能か？
乳癌などの維持療法に必要な薬品は入手可能か？
小児用の薬は充実しているか？

D-4 処方箋なしで購入できる薬品のリスト

風邪薬、熱さまし、駆虫薬などのリストとその商品名。

D-5 薬の信頼度

現地の薬は強い。半分にして飲んでいる。などの風評はあるか？
輸入品、現地生産品などに対する評価はどのようなものか？

D-6 日本からの医薬品持ち込みは可能か？

自由に持ち込める。
日本からの処方箋があれば持ち込める。
現地医師の処方箋があれば持ち込める。
持ち込むことはできるが関税が高い。
持ち込むのはむずかしい。

E 医療費

E-1 外来

風邪や胃腸炎でかかった場合およそいくらぐらいか？
歯科治療はおよそいくらぐらいか？

E-2 入院

虫垂炎の手術で1週間入院した場合
肝炎で1か月間入院した場合
個室の使用は一般的か？ その場合個室料は1日いくらぐらいか？
入院時には保証金 (Deposit) の前払いが必要か？

E-3 妊娠、出産

妊婦検診の費用。
超音波検査、血液検査が追加された場合。
正常に出産した場合の費用と入院期間
帝王切開を行い、およそ10日間入院した場合

E-4 健康診断

現地で健康診断は受けられるか？ その信頼度は？
医師の診察と血算、検尿、生化学ではおよそいくらぐらいか？

E-5 保険

現地で利用できる保険とそれぞれでカバーされる治療の範囲

F 各科の特徴

F-1 各科の医師を受診するに当たって予約方法や受診方法

日本で行われていない治療法などの情報

- (例) 産婦人科 ラマーズ法が普及しており夫立ち合いができる。
現地では金持ちには帝王切開を勧める傾向があり注意が必要。
小児科 乳児健診は一般的ではないが、頼めばやってもらえる。
眼科 メガネはいいものが安く手に入るがコンタクトレンズはお勧めできない。
泌尿器科 尿路結石が多いので水分はたくさん取るように。

G 健康診断

G-1 現地医療機関で行っているか？ 外国に出て行っているか？

行っている施設名、住所、電話番号

可能な検査項目と信頼度

- (例) 血算、生化学、肝炎などの抗体価、CEAなどの腫瘍マーカー
心電図、胸部レントゲン、胃透視、
検尿、検便
おおよその料金

G-2 日本からの巡回診療はあるか？

G-3 日本での健康診断で次の項目に再検査の指示が出た場合、現地の医療機関で精査できますか？

悪性腫瘍（胃癌、大腸癌、肺癌、子宮癌、乳癌）
肝臓病、腎臓病、糖尿病、高血圧、高脂血症

H 疾病

H-1 疾病構造

現地で日本人が注意した方がよい病気を挙げて下さい

H-2 以下の病気について、日本人が罹ったことを聞いたことがありますか？

1よく聞く 2時々聞く 3聞いたことがある 4聞いていない

- (例) A型肝炎、B型肝炎、C型肝炎、
結核、破傷風、百日ぜき、ジフテリア、
赤痢、コレラ、チフス、アメーバ赤痢、
回虫、蟻虫、
デング熱、マラリア、リーシュマニア、黄熱病、
狂犬病

H-3 以下の病気にかかった時、日本人はどのようにしていますか？

1日本に帰って治療する 2現地の医療機関で治療する 3半々である
4第三国で治療する

- (例) 骨折、虫垂炎、肝炎、出産

H-4 小児が特に罹りやすい病気は何ですか？

H-5 慢性疾患のフォローが現地で行えますか？

- (例) 高血圧、高脂血症、糖尿病、甲状腺機能亢進症

H-6 悪性腫瘍の管理ができますか？

- (例) 乳癌、子宮癌、
(早期発見できるか、日本の検診で再検の指示が出た場合再検精査できるか？)

I 検査

I-1 検査室

血算、生化学、検尿、は検査可能か？
風疹、B型肝炎、トキソプラズマなどの血清抗体価は測定可能か？
 α -FP、CEA、CA125、CA19-9などの腫瘍マーカーは測定可能か？

I-2 画像診断

超音波診断装置がある。
単純レントゲン撮影ができる。
CT写真が撮影できる。

(2) 母子保健

A 妊娠、出産

A-1 妊婦検診などの行政サービスはあるか？
日本人も利用できるか？

A-2 日本人で現地でお産をする人は？
(たくさんいる、ときどきいる、ほとんどいない)

A-3 日本人が現地でお産することに
(特に問題ない、お勧めできない)

B 乳児健診

乳児健診などの行政サービスはあるか？
日本人も利用できるか？

C 予防接種

現地で接種可能な予防接種の種類は？
BCG、ツベルクリン反応
三種混合(ジフテリア、百日ぜき、破傷風)、四種混合(三種混合+ポリオ)
破傷風
ポリオ(経口、注射)
麻疹、新三種混合(麻疹、風疹、おたふく風邪)
風疹、おたふく風邪、水痘
B型肝炎、日本脳炎、インフルエンザB

予防接種はどこで受けられますか？
施設名と住所、電話番号

針は使い捨て(デポジット)ですか？

D 病院受診を手伝ってくれたり、母子保健の手助けをしてくれる行政サービスやボランティアグループ
がありますか？
その名前、住所、電話番号、代表者名。
有料か無料か？

E 学校

日本人学校はありますか？(幼稚園、小学校、中学校、高校)
アメリカンスクールはありますか？
現地の学校へ入学するためには予防接種の証明書が必要ですか？

(3) 生活

A 水

飲料水には何を使っていますか？

(水道水をそのまま、水道水を沸かして、井戸水を沸かして、市販のミネラルウォーター)

食器や野菜の洗浄には何の水を使っていますか？

入浴やシャワーに不自由はありませんか？

水道の断水はよくありますか？

井戸の涸れることはよくありますか？

B 電気

家庭用電源は、何V何Hzですか？

停電は多いですか？

十分な容量が供給されていますか？

C 栄養

C-1 肉、魚、野菜、果物は豊富ですか？

C-2 ガスが使えないなど、調理方法、調理器具に問題はありますか？

C-3 粉ミルクは豊富ですか？

現地製品に対する信頼度は良いですか？

日本の製品もありますか？

D 衛生害虫

蚊が多くて困っていませんか？

ハエが多くて困っていませんか？

ゴキブリが多くて困っていませんか？

蚊取り線香や、電気蚊取りは現地で手に入りますか？

E 衛生用品

紙オムツは入手しやすいですか？ 品質や値段はどうですか？

生理用品は入手しやすいですか？ 品質や値段はどうですか？

トイレットペーパーは入手しやすいですか？ 品質や値段はどうですか？

コンドームは入手しやすいですか？ 品質や値段はどうですか？

F その他

都市部の排気ガスや大気汚染はひどいですか？

冷暖房に不自由はないですか？

お手伝いさんやベビーシッターは一般的ですか？

現地の生活は、日本人にとってストレスが強いと思いますか？

宗教が生活になにか影響を与えていますか？

(例) イスラム国家なので金曜日には病院が休み。

政治が生活になにか影響を与えていますか？

(例) 軍事政権で夜間外出禁止令が出ている。

現在、内戦、内乱、戦争などの当事国ですか？

人種や、日本人であることによって、身の危険や恐怖心を感じるがありますか？

(4) 通信、情報

A 電話

市内の電話は通じやすいですか、通じにくいですか？
日本への電話は通じやすいですか、通じにくいですか？
病院への予約や取り次ぎはスムーズにできますか？
(日本語でできる、英語でならでできる、現地の言葉が必要)

B 郵便

郵便は日本へは何日ぐらいかかりますか？
郵便は日本からは何日ぐらいかかりますか？
日本から送った郵便物が、届かないことがありますか？
(ほとんど届く、ときどき届かない、ひんばんに届かない)

C 海外宅急便

DHLなどの信頼できる海外宅急便は利用できますか？

D 情報

日本の新聞、雑誌などは定期的に入手できますか？
日本の領事館からの情報は定期的に入手できますか？
短波ラジオの日本語放送は受信できますか？

日本大使館の医務官に医療や健康のことで相談することは多いですか？
日本人が相談しやすい、現地の医療情報に詳しい人や団体があれば教えて下さい。

(5) 交通

A 病院に行くまでの交通渋滞はひどいですか？

B 日常生活でどの交通手段を利用していますか？ (複数回答 可)

(自動車、バス、電車、自転車)

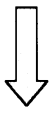
C 緊急事態

C-1 緊急の病気になった場合、日本まで帰るとして何時間ぐらいかかりますか？

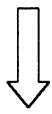
すべてが順調にいった場合。
飛行機のフライトや乗り継ぎがうまくいかなかった場合。

C-2 虫垂炎と仮定して、シンガポールやロンドンなど途中十分な治療が受けられる中継地まで行くのに何時間ぐらいかかりますか？

現地の病院で治療するのが望ましい。
_____の病院へ行くのに_____時間ぐらいかかる。



検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用
論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



研究の要約

海外在留の邦人に提供する各国別の母子保健医療情報として、いかなる項目が必要かつ有用であるかを検討するために情報収集のためのチェックリストを作成した。

今後このようなリストを利用して、適切な情報が収集され提供されて行くことが望まれる。